

4

APR. 2022

VOL.150

心と心をビビビと結ぶコミュニケーションのお手伝いペーパー

# ishin-denshin

Let's コミュニケート!

最後は自分だぞ☆

きおく画伯

…え?!

社長と行こう! こっそり食堂

垂涎スポット増えました。

水野印刷工芸  
社内報

ミデコの日々の取り組みを  
知っていただくため、  
社外にもお配りして  
います。

みかわんこ▶



特集

## 17文字でつむぐ世界を学ぼう

〈春の季語〉

## 特集

### 十七文字で

### つむぐ世界を学ぼう

### 〈春の季語〉

五七五の三句十七文字で完結する日本独特の短詩一俳句（haiku）。季語を入れることを原則とし、江戸時代の松尾芭蕉に始まり、与謝蕪村や小林一茶、良寛などが歴史を繋ぎ、明治時代に入って正岡子規が俳句という呼び名を定着させました。テレビに取り上げられるなどして、そのハードルが下がっている昨今！生きとし生けるものが動き出す春！新しい扉を覗き込んでみませんか？

1. 五・七・五の17音で作る
2. 季語を入れる

まずはじめに、俳句とは…

季語（＝季節を感じさせることば）を織り込んで、いかに少ない文字で五感を揺さぶることができるか、いわば省略の美を体現した文学。…ちょっと面白そうな二オイがしてきませんか？

が、ここでこの「省略」つまり、文字数の限られた表現ということで、普段使わない言葉や「どういう意味？」はたまた「なんて読むの!？」という壁が出てきます。今回はその壁を撤去する作業をしてみたいと思います！

難易度…☆☆☆

説明するのは難しいけれど、なんとなくイメージはわかる!?

初蝶（はつちょう）…春になって初めて目にする蝶のこと。しじみ蝶や紋白蝶など小さな蝶を目にすることが多い。

余寒（よかん）…立春（二月五日ごろ）を過ぎてもお残る寒さ。立秋以後の暑さを「残暑」、それに対応する季語。

万愚節（ばんぐせつ）…エイプリル・フール、四月馬鹿。

朧月（おぼろづき）…春の夜に霞んで見えるような月のこと。澄んだ秋の月に対し、春の月は水蒸気のベールがかかったように見える。暈のかかることもある。

難易度…☆☆☆

聞いたこと…ある…かも!?

下萌（したもえ）…早春、去年の枯草に隠れるように草の芽が生え出ること。下萌の「下」は「枯草の下」の意。下萌には、確かな春の訪れと厳しい冬を耐えた生命力が感じられる。

梅ふふむ（うめふふむ）…梅の蕾が膨らんで来て、今にも開花しそうな様子。

飛花落花（ひからっか）…俳句における「花」は桜のこと。桜の花が盛りを過ぎてとめどなく散る様。「絶えず移り変わるこの世の、無常なこと」のたとえで、人生の、あるいはこの世のはかなさを象徴するものとして使われる。

花筏（はないかだ）…桜の花びらが散って、その花びらが水面に沢山かたまって浮いて流れている様子。言葉の由来は、川に流された骨壺のさま。その昔、川に浮かべていた筏に骨壺を紐で結んで流しその紐が早くとれて、骨壺が川に流されていくと、早くあの世の極楽浄土に行くことができる、という言い伝えがあった。その時に、骨壺といっしょに花も添えられておりその筏から紐で結ばれていた骨壺が川に流れていく様子から「花筏（はないかだ）」という言葉が生まれた。

鳥交る（とりさかる）…春から初夏にかけて鳥は美しい声で囀ったり、強く羽搏いたりして様々な求愛行動をする。雄鳥が雌鳥を誘う姿はとても愛らしく春の訪れを感じさせる。

冴え返る（さえかえる）…春さき、暖かくなりかけたかと思うとまた寒さが戻ってくる。一度暖かさを経験しただけに、より冴え冴えとしたものを感じさせる。

難易度…★★★★

なん、それ…

料峭（りょうしょう）…春風が寒く感じられること。「料」には撫でる・触れるの意味があり、「峭」は山がとがっている様子から厳しさの意味があるから、厳しいものが身体に触れること。すなわち、春の風がまだ肌を刺すように冷たく感じられるさま。

木の芽起し（きのめおこし）…春に降る穏やかな雨のこと。春、気候が暖かくなり始めた頃の雨は、厳しい冬を耐えてきた植物たちの芽吹きを促す雨となる。

亀の鳴く（かめのなく）…春ののどかな昼、あるいは臘の夜に亀の鳴く声が聞こえるような気がする。亀は実際には鳴かないが、俳句の季語として親しまれている。

目借時（めかりどき）…暖かくなって睡魔に襲われる頃をいう。「めかる」とは「妻狩る」の意で、蛙やその他の生物が相手を求めて鳴きたてたりすることをいう。それが目借りと書かれ、蛙に目を借りられ、眠くなる意となった。

涅槃西風（ねはんにし）…涅槃会「陰暦二月十五日」はお釈迦様の入滅の日にあたり、この頃に吹く風の事をいう。美しい響きからも西方浄土が想象される季語である。時期的には春の彼岸前後にあたり、一般的に浄土からの迎え風などとも言われる。

菜の花忌（なのはなき）…作家、司馬遼太郎の忌日。2月12日。菜の花を好んだこと、作品「菜の花の沖」があることによる。

百千鳥（ももちどり）…春、いろいろな鳥がひとところに来て囀っているさまをいう。恋の相手を求めて鳴き交わすさまは、春の躍動そのものである。

揚雲雀（あげひばり）…籠から出した雲雀を空高く舞い上げ、鳴き声を楽しむこと。落雲雀は落ちる雲雀。

貝寄風（かいよせ）…大阪四天王寺の聖霊会（旧暦二月二十二日）のころに吹く季節風をいう。四天王寺の聖霊会では、供華の筒花を住吉の浜に吹き寄せられた貝殻で作ることから、このころに吹く西風をいう。長くは続かないが、かなりの強い風である。

踏青（とうせい）…青き踏む。春に新しく芽生えた青草を踏みながら野山に遊ぶこと。旧三月三日に行われていた中国の風習に由来。厳しい冬の間、寒さに縮こまっていたが、青々としてきた自然界の動きに誘われて外に出た。今年も緑生え初める季節が巡って来たなあ、という回春、蘇生の思いが込められている。

花万朶（はなばんだ・はなまんだ）…朶は、垂れ下がった枝を意味し、花万朶とは、まさしく満開の桜、それも沢山の枝が一斉に咲き競うような様子を指す。

（参考・引用：季語と歳時記 <https://kigosai.sub.jp>）

ささる一句

今回の特集をまとめるにあたって、新しいスタートを切る若人（精神的な若さもモチロン含む）の背を押してくれるような錢の句に出逢ったので、ぜひ紹介させていただきます！（ご存知の方はご覧くださいませ）

春風や 闘志いだきて 丘に立つ 高浜 虚子

正岡子規の弟子であった高浜虚子は後継者の道を選ばず、俳句文芸誌「ホトトギス」の運営をしながら、小説の創作をしていましたが、親友・河東碧梧桐らが新しい俳句の作風として、虚子の作風とは正反対で五七五調や季語にとらわれない新傾向俳句を提唱し始めたことに猛反発。客観写生と花鳥諷詠を提唱する「守旧派」として再出発することを決意した39才の時の句です。丘に立ったことの爽快感よりも、「やってやるぜ!」のメラメラと滾るアツさが伝わってきませんか？春から新しい生活の始まる人、何かをはじめようとしている人、みなさんの門出に幸多からんことを!

# ミデコラム

今月のにわか編集長  
前田美奈

にわか編集長とは!?

ishin-denshinの編集長は持ち回り制。特集ページの執筆や、みんなのコラムにコメントをつけたり小コーナーの原稿をまとめるのが主な仕事です。



ミデコ社員ひとりひとりが、それぞれの個性を活かしたコラムを掲載!



第115回

## 思い出せなくなるその日まで

3月 それは別れの季節。

次男いわく、

「俺の人生最高の経歴」

と自負する愛するクラブチーム、コーチ、仲間とのお別れ。当日(激寒の夜! 再び翌日頭痛で寝込んだのは私)は実にあっさりとしたバイバイで、次男本人も

「この、また明日もあるかのような平常運転の解散。俺らしいわ」と思い出笑いしてはご機嫌だったのに、翌日から心なしかため息が増えるw



↓だぼだぼだったジャージもジャストサイズ。



3年前 現在

そして、保育園時代からの親友が進学のため静岡へ(長男の母校)。出発の朝、いつものメンバーで送り出し、親友の母から「泣きそうになるかと思ったけど、みんなのおかげで笑って出発できました。ありがとう!」

とお礼をいただくくらい楽しいひとときだったのに、帰ってくるなり深いため息。お礼の続きで書いてあった、

「商売道具のバットを家に忘れたことに気づき、一回引き返した」って笑い話にも、「あほやん」

と乾いた笑い…目が笑ってないっすよ…感情のアップダウンが激しすぎ。大丈夫か。

ふと次男のラインアカウントを覗くと、背景画像は青森遠征時の、プロフィール画像は卒団式の写真。ひとことに至っては、

「思い出せなくなるその日まで」

になっていて絶句…じ、重症じゃん…

「思い出せなくなるその日まで」

ってのは単純にbacknumberの曲名なんだろうけど、これ、私が聴いたときも「いいタイトルつけるなあ〜」って思ったので、なんというか…終わってしまった今は全部忘れられなくて苦しいけれど、新しい出会いがあったり、時間の経過で少しずつ思い出として区切りがつけていけるだろう…という前向き…だと思ひ込みたいやつ。でも、こんなことを考えている現在は、そんな日が来たら来て、それも苦しいわ…って…「切ない」のエンドレス。

が、「その日」はあっさり来た。

いつものようにスマホを見ていた次男が、「ふっ」と笑う。明るい兆候に敏感な私w 「なにっ? どうしたっ?」

次男、ニヤニヤしながら

「なんか、入寮後にコロナが出ちゃって、入学式まで帰ってくるんだって。で、「明日みんなでキャッチボールしようぜ」ってライン来た。」

へー…。

「なんだよ、あいつ。まあ、行くけど」

ふーん…。

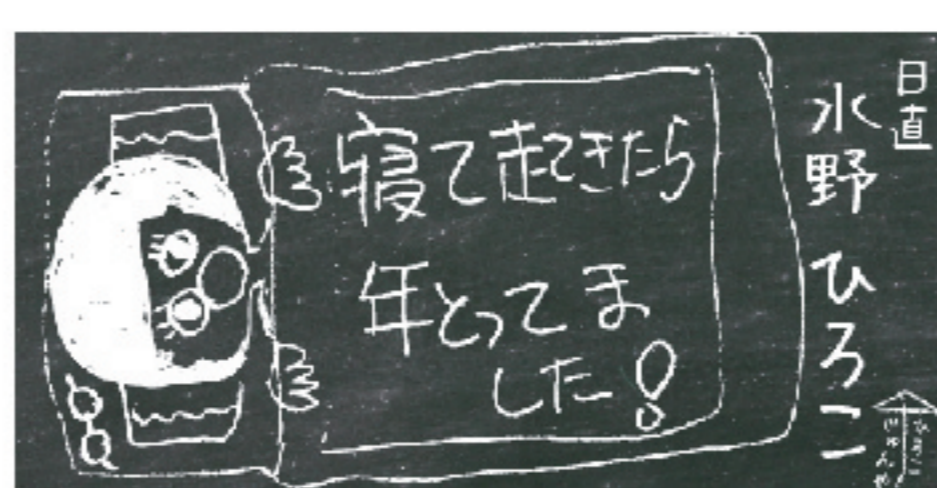
おかしいな…ここ2、3日のアンニュイ次男は、私のセンチメンタルフィルター越し

に見てただけだったか…なんか…複雑w

ま、まあいいわい。充実した毎日を重ねて充実した3年間を思いっきり楽しんで!

にわか編集長コメント

6年前、長男が旅立つ時は大号泣だった次男。今回の様子(あくまで私が見えている部分)で、着実に成長していることだけは実証された気がします。



第115回

## 花の名前が言えない

花の名前が言えない。というより分からない私です。女子として(女子じゃないか)花の名前が分からないのは何か情緒的なものが欠けているようでちょっと恥ずかしい。

先日も母が「花瓶に梅の花しかなかったんで、ストックが安かったのでちょっと一緒に挿したら素敵になった」と話してくれた。そのときの私は、あいづちを打つこともせず、ポカーン。「あーあ、あなたには何話してもつまらんわ」と。

いやいや、ポカーンの間に私の頭の中は「ストックって何だっけ? あの菜の花に似とるけど色がピンクのやつかなあ」と母の話に応えようと努力をしている。花の名前が分からないので母の言う、梅の花とストックの素敵さが頭に思い描けないのだ。

このように花といえば、定番の桜、梅、チューリップ、たんぽぽ、スイセン等誰もが知っているものは何とか分かる。しかし、上級者向け?、道端に咲いていないよ

# きおく画伯

第69回

お題 スーモ

描いた人 大河内さん

過去イチの難問となってしまったかもしれません。途中、ご本人に確認するも「緑のアレだね」と理解はしている様子。まじすか…!?

うな花は名前が分からないのだ。

今まで分からないけどナーンとも思わなかった。しかし、もしかしてこの花に対する知識の欠如は、結構これからの人生、損することになるのかも。母の花を見て素敵だなと思う感情が自分には経験できないかも。

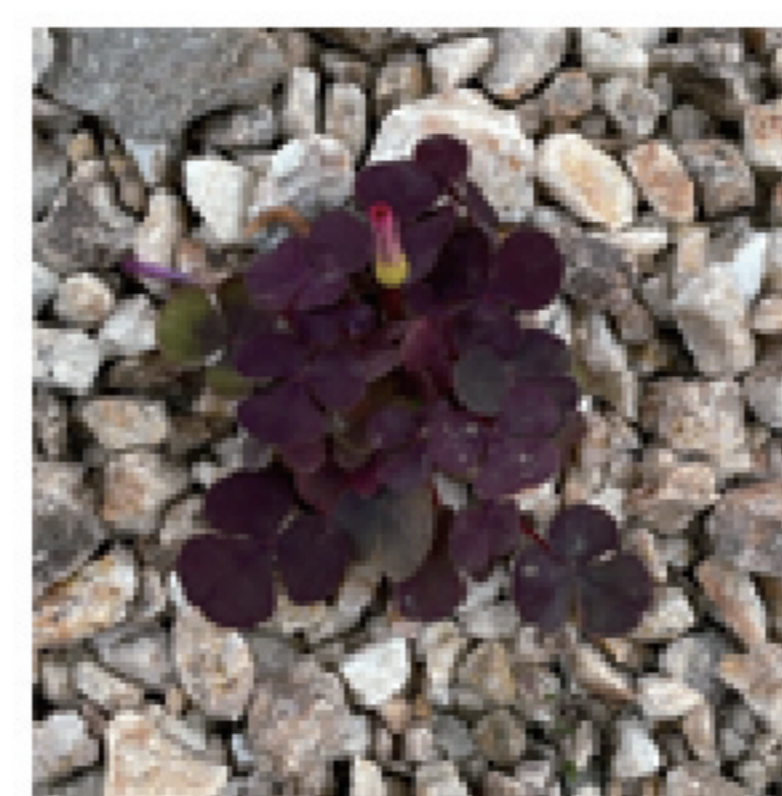
人間、何をやるにも遅いことはないと言った人が言っていたような。そうだ花の名前を調べられるアプリがあるに違いない。

そしてスマホにアプリを入れて満足している今の私だが少しずつ、写真を撮ってアプリに教えてもらい、女子力アップをねらっているのである。(女子じゃないってかっ!)

①試しに  
自宅で撮影



②アプリで検索



カタバミ (片喰、酢漿草)

学名: Oxalis corniculata

一般名: スイモノグサ

属: カタバミ属 (Oxalis)

📷 カタバミ (片喰、酢漿草) の写真

↑アプリがサブスクだと分かり、すぐに退会を決定!

にわか編集長コメント

わかります。植物の名前は結構得意ですが、実物と結びつかないのです。カタバミも今回「あーこれか!」と…。個人的にはすごくいい機能だと思いますが、サブスクか

…ちょっと二の足踏んじょうかもな。

第116回

## 新城トレイルランに参加

正直準備不足、そんな理由で棄権しようとしていたトレイルラン大会。部門は32km。山道を32km走り抜ける、はたから見たらクレイジーなスポーツです。準備不足で下手に参加すると大怪我するので、自分の練度と減量の具合をみて今回は棄権しようと思っていたのです。が、大会1週間前に登った本宮山。絶好調で登坂もラクラク。あれ、これならいけるんじゃないかと思ひ、180度気持が切り替りました。あれ、走ってみたいかも…。本宮山は往復9kmほど。3.5往復ほどで32kmになります。過去に2往復半22kmを走破した経験もあり、たかだかあと10km走るだけならいけるかもと思ったのです。

一気に参加へ前向きになり、完走は無理だとしても限界まで走ってみたい! 「生きてる」そんな実感を味わいたい! と思ったのです。突貫で準備をし、一切履き慣らしていない真新品のトレイルシューズを調達。本番で初めて使用するという無謀ぶりです。

大会当日、体調はいい感じ。さてさてどこまでいけるか、自分の限界はどこなのか、そんなことを思うと無性にワクワクしてきてスタートが今か今かと待ち遠しかったのです。まあ最初のうちは余裕ですわ。スタートを切り、1時間ほどでそんなワクワクは

消滅、ガチ生命の危機を感じる場面に遭遇しました。買ったばかりのトレランシューズ、グリップが高いはずですが、とにかく滑る滑る。濡れているところは運動靴以上に滑る。なんだこれ?? 昨日雨が降ったのもあり、コースは所々濡れていました。岩の多い下り坂、ここを走り抜ける時に、滑りまくり2回派手にこけました。既におニューのシューズは泥やスレでひどい状態に。雨の日の本宮山の下りを走った時はほぼ滑らなかつたし、転んだことなんて皆無だったのに…。靴底の皮むけてなかつたのか。ナイキだから奮発したのですが、外れだったのか?

靴に大きな不安を感じつつ、ひたすら進みます。道中険しい道のり。板敷の階段や橋などがありますが、心もとない。場所によっては板が外れていました。しかも濡れてる。滑るし、動かし、スーパーマリオの空中ステージリアルでやてるような浮遊感&不安感。万が一滑ったら崖下落ちるようなという箇所もちらほら。怖すぎ。リアルマリオかよ。

終わりの見えない登り、同じような道をひたすら登る。キツイ、とにかくキツイ。ゼーハーゼーハー息を切らしながら登っていると「初めての参加ですか?」と声をかけてくれた好青年。登りながら少し話し、この大会にも3回参加している経験者の方でした。ハムストリング使った方がいい、足つらないように気をつけてくださいね、とありがたい言葉を頂戴し、さらに去り際にラムネをいただきました。ありがたい。これほどラムネが美味しく感じたことはないかも。道のりは登りも下りも険しいですが、選手の皆さんに本当に気持ちのいい人ばかりでした。スポーツマンシップ、助け合いの心、すごく心にきました。スポーツっていいですね〜。

競技はスタミナ命、マメに補給食をとり

ます。トレランというものをきつい遠足のように考えていた私は、補給食として一本満足系のバーをたくさん用意してしまいました。これは大誤算、口の中の水分が一気に奪われます。補給食を摂る度に、水分を奪われます。結果的に水の補給地点のはるか手前で、水分が尽きる大失態へとつながります。補給はゼリータイプのもが正しいかと思われま(知識不足でした)。

結局他の選手に抜かれ続け、最後の方になってしまいましたが、最後の3人組(自分を含め)に妙な絆?が芽生えはじめます。声をかけあい、フラフラになりながらも進んでいきます。年齢、体型全て違えど同じ体力レベルだと妙に気になってしまいます。

序盤で転んだ時に少し足を捻った影響か、足首の動きが悪くなり、痛みが出始めます。登りは体力的に辛いですが、だんだん下り方ががきつくなります。なにせ足が動きませんし、着地の度に痛みを感じます。加えて滑らないように足をつばらせるので、ふくらはぎがつりそう。下のペースが一気に落ち、ついには2人にも置いていかれて最後になってしまいました。一人になりながらも、死力を振り絞って黙々と進みます。自身との葛藤を繰り返しながら、半ベソ状態で第一関門11km地点に到着しました。体力はまだまだ残存しており、継続したい意思もあります。しかし、おそらくこの足での宇連山登山は難しい。ただの林道ですらもこけそうな不安定さ。なんとか登っても足をとられて滑って滑落する危険もあります。当初自分の限界までチャレンジしたいという思いがありましたが、リスクと迷惑をかけないため、命を守るため、第一関門でリタイアしました。様々な思いはありますが、悔しさより、もう足を休ませてあげらえるという安堵感が最終的には大きかったです。

リタイアするとベンチに最終3人組の一人の方が休息をとっていたので、声をかけさせていただきました。この方は上から下までたまたまウェアの色がかぶっていてベアルック状態でした。そんなことから妙に気にかっ

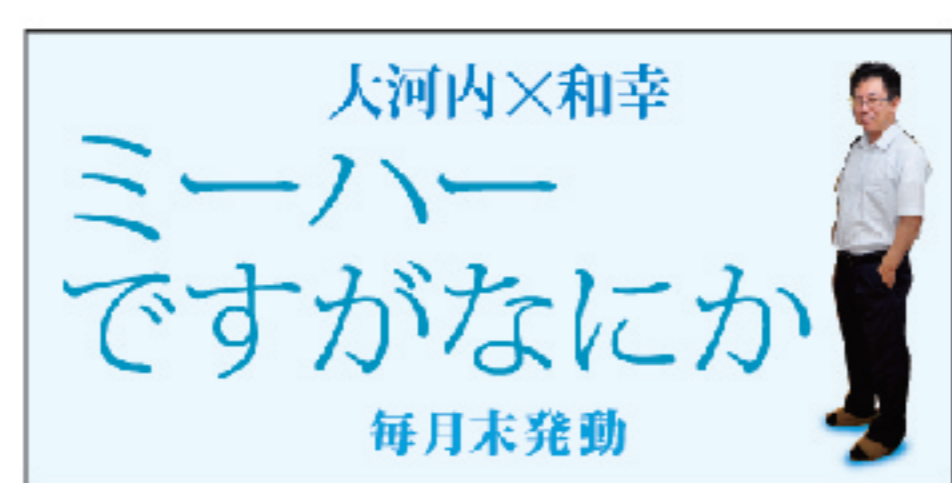
ていました。話を伺うと岐阜のトレイルラン大会を主催している方だということでも驚き。今回、距離だけを見て甘くみていました



が、今回のコースは数字だけでは、はかれないハードコース。週末通っていた本宮山とは桁違い。本宮山の11kmなんて大したことないのですが、今回のコースの11kmは下半身を破壊するのに十分なハードさがありました。このハードコースを完走できるよう今後身体を鍛えて、スポーツマンシップを体現できるよう一層励んでいきたいと思えます!身体と心を鍛え抜き、タフさを身につけたいものです。

#### にわか編集長コメント

トレイルランはさわやか森林浴ランニングのようなゆる～いイメージでした。プロテインバーのくだりとか、私やらかす自信あり!リアルだ…。これからは細く長くチャレンジしましょう。おつかれさま!



#### 第116回

### 二人のモッチー ～それぞれの旅立ち～

花粉症に日々悩まされるこの季節、別れもあれば出会いもあり、すでに新天地での第一歩を踏み出した方も多いのではない

かと思う今日この頃。あちこちで「卒業」という言葉を耳にするが、ミーハーにとってテレビ・ラジオ業界でのいわゆる「春の改編」は注目すべき一大事なのだ。慣れ親しんだMCやパーソナリティ、出演者が変更することで上向きに変わることもあれば、番組自体のカラーがガラッと変わってしまい、ファンが離れてしまうことも大いにあり得るわけ。このあたりの人事は人気番組であるほど慎重かつ大胆さも必要とされるであろうことは容易に想像がつく。そして今回注目したのは、この3月で人気番組を長年支えて続けてきた「二人のモッチー」だ。

一人目のモッチーは地元メ〜テレアナウンサーの望木聡子大先生。朝の情報生番組「ドデスカ!」のMCを2年務め、この3月をもって卒業となった。入社当初のウルフィダンスから始まり、お天気コーナー、そしてMCとおよそ7年半の間「ドデスカ!」に関わったそう。かつて某写真週刊誌の特集で強豪ひしめく中京エリアNo.1の好感度アナウンサーに選ばれた逸材。三重県津市の出身で地元をこよなく愛しているかと思えば、理想のアナウンサーは他局のON田アナウンサーと豪語するあたりのギャップが素直なのか天然なのか分からない発言で周囲を和ませる一幕も。一方で朝寝坊を一度もすることなく業務を全うしたことは見事の一言。毎朝モッチーの笑顔に元気と勇気をもたらしたオジサンたちは数知れないだろう。MC就任当初、当時のエライさんからは「太陽のような存在になって」と言われたそうだが「本当に私は力不足でした」と最後の挨拶で涙ながらに語るモッチーに思わずもらい泣き。「私にとっては東海地方の皆様こそが太陽でした」と感謝の言葉で締めくくった。後任には「ドデスカ!ドよびデス。」から島津咲苗アナウンサーがスライドし、最大のイチオシ「なぐちゃん」こと南雲穂波大先生は、お天気コーナーをこれまで通り継続して担当すること

なった。さて気になるモッチーの今後だが、これまでの経験則から寿退社がフリーへの転身かとも思っていたが、どうやら4月からはメ〜テレ60周年アンバサダーなるものに就任するとのこと、またどこぞの番組でその勇姿を見ることができそう。東海地方の太陽として、長い間お疲れ様でした。

そしてもう一人忘れてはならないのが全国区のモッチー、フリーアナウンサーの望月理恵大先生だ。日テレ系土曜朝の人気情報番組「ズームイン!サタデー」最後の御所。17年半にわたって出演した番組を3月をもって卒業した。なんと50歳になったばかりという彼女。「奇跡の50代」というフレーズがピッタリな、いかにも明るく元気で爽やかなイメージでファンも多いことだろう。昨年、所属事務所の取締役役となって話題にもなったが、これで引退などではなく、これからも継続して芸能活動は続けるとのことホッと一安心。ズームサタには人一倍、思い入れが強いオオコウチ。思い出すこと10年前の夏、番組エンディングで当時1歳のお嬢を抱いて出演。生放送にも関わらず、数人の知り合いから「見たよ!」の連絡をいただき「さすが全国ネットのズームサタ!」とその巨大パワーに驚愕したことが懐かしい。当時のMC上重聡アナと元巨人軍の宮本さんをはさんでのモッチーとしっかりテレビ画面に映っているのは我が人生、数少ない自慢の一つだ。番組終了後に握手こそできなかったものの、至近距離で挨拶できたことも覚えている。誰にでも愛されるようなオーラを持ち合わせた人だなと、その仕草や雰囲気を感じたことが印象的だ。番組最後の挨拶では、「17年半という月日は私の年齢からすると3分の1なんです。私の身体は3分の1ズームサタでできているという感じがします。(中略)みなさん

の支えがあってこそ続けられたなと思います」と感謝を伝えた。「スナックモッチー」などの人気コーナーが見られなくなってしまするのは残念だが、ますますの活躍を祈るばかり。モッチーの後任は事務所の後輩、元テレ東アナウンサーの鷲見玲奈さんが務めることに。正直なところ、モッチーがいてこそそのズームサタ感が強すぎてまだまだピンと来ないが、スミからスミまで鷲見カラーに染まるまではしばらく時間がかかるかもしれない。

#### にわか編集長コメント

モッチー「ズームサタ卒業」の一報はねえ…オットもしょんぼりしてましたw自分の中のスタンダードってなかなか変えられませんが、人間は「忘れる」というスキルを持っています。いまはロスが避けられないかもしれませんが、気の済むまで浸ってもらいましょう。

## 一に日は道

水野 順也

#### 第116回

### 人脈三圏

類は友を呼ぶ、一事が万事、価値観が違う、住む世界が違う。人間の世界には同じ考え方や行動のパターンを共にする【生活圏】なるものが存在するようだ。それを【①互惠圏】【②互求圏】【③互奪圏】と呼ぶ。③互奪圏人は「自分のみ」②互求圏人は「他人より自分」①互惠圏人は「自分よりも他人」が第一である。そこは人の発する言葉や行動で推し判る。



#### 今月のお題

新しいスタートを切る時に備えておきのマイ応援ソングを教えてください



スガシカケ Progress



強い気持ち、強いの愛



ガッツだぜ!!



マリリン・モンロー フライトソング



ザ・マイスターズ



遠く遠くまき



がまごおりじなる KITCHEN が3月にオープンしてから、初めての来店です(お客として)。オシャレ&シンプル・モダンな店内、



良い意味で競艇場感がありません。注文したのは深海味丼(海鮮)。三河湾近海であがった海の幸を新鮮なままいただけました!平日の昼から食

互求人の特徴は、自分に甘く、他人に厳しい。遅刻常習犯。スケジュール管理が曖昧。自己中心的な言動。等々。こういう人と付き合うには少し距離を置く。たとえば、平気で約束をすっぽかすとか、もしもの場合が起きた時(起こってもおかしくない)で予め心の準備をしておく。そうすれば腹も立つが仕方ないと勝手に自分の気持ちも抑えられる。

互奪人の特徴は、嘘を平気でつく、約束は守らない、自分の利しか考えない言動。等々。こういう人とはハッキリ言って付き合わない方がいい。自分の時間や利益を奪われる。モチベーションも奪われる。

ビジネスの現場でもそうだが、儲け云々よりも、やはり信用できる、信頼できる人と仕事をすべきだ。同時に自分自身もそういう人とならねばならない。そういう互恵人とは他人を思い遣っている間柄であるし、仕事の場面でもまずは相手の利益優先で、次に自分の利益がどう寄り添えるかを常に考えていける。(利益とはやりたいことの達成や満足のこと。儲けはその次の問題)これは会社内の関係も同じである。

したい。一緒に遊びたい。自分自身もそうありたいといつも思っている。

#### にわか編集長コメント

結局最後は「人となり」なのかな…と思うことは多々ありますね。でも反面教師ということもありますね。見えてるようで全然わかってなかった…なんてこともあるでしょう。何事も勉強です。いいことも悪いことも、最後は自分に返ってくるんで、いてて…。



# あだちペンツ のんカフェ日記

2022.3.28 Thu.

蒲郡駅北口目の前にある、まるでオシャレなカフェのような外観の洋食専門のお弁当屋さんです。



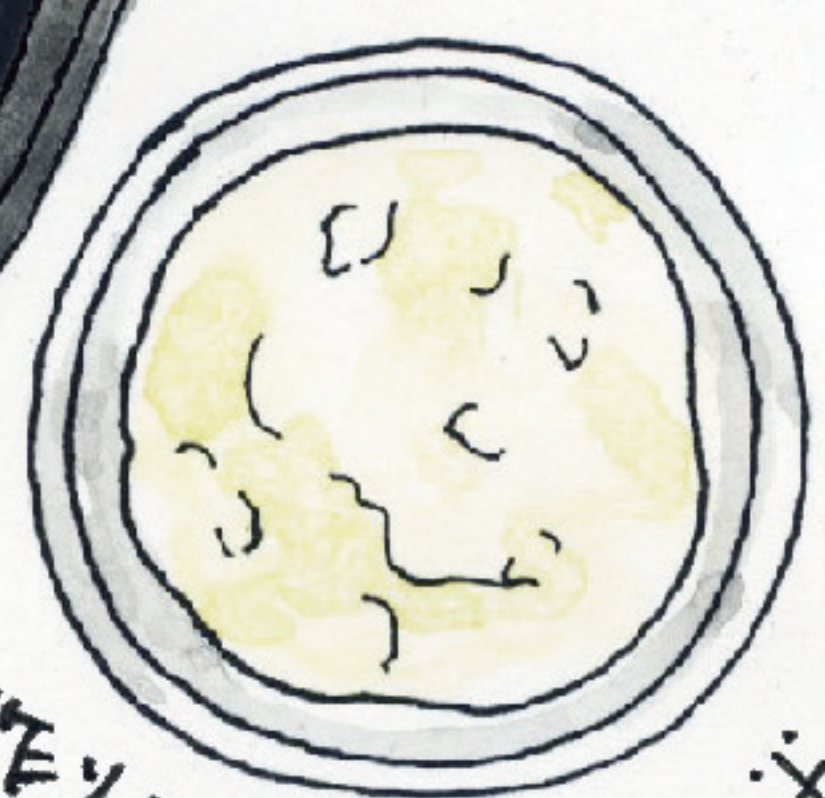
実は趣味を通じて最近お知り合いになったことが半目、このお店の関係者であることが半目、このお店に行ってきました！

野菜の下まで潜り込ませて予想以上に大きなハンバーグと、のりりの大きなエビフライはさすが専門店!! めちゃくちゃです(笑)!!!

手軽にお店で本格洋食が楽しめる、嬉しいお弁当屋さんです☆



エビフライ & ハンバーグ弁当 ¥1,500



チキソウロケル♡

☎0533-79-6272 日・祝  
注文受付 9:00-19:00 (木)  
営業 11:00-14:00, 16:00-20:00  
台 蒲郡市元町2-2

\*注文を受けてから作るので、20分ほどかかります。TELでも予約してから行くのが◎!!

にわか編集長  
コメント

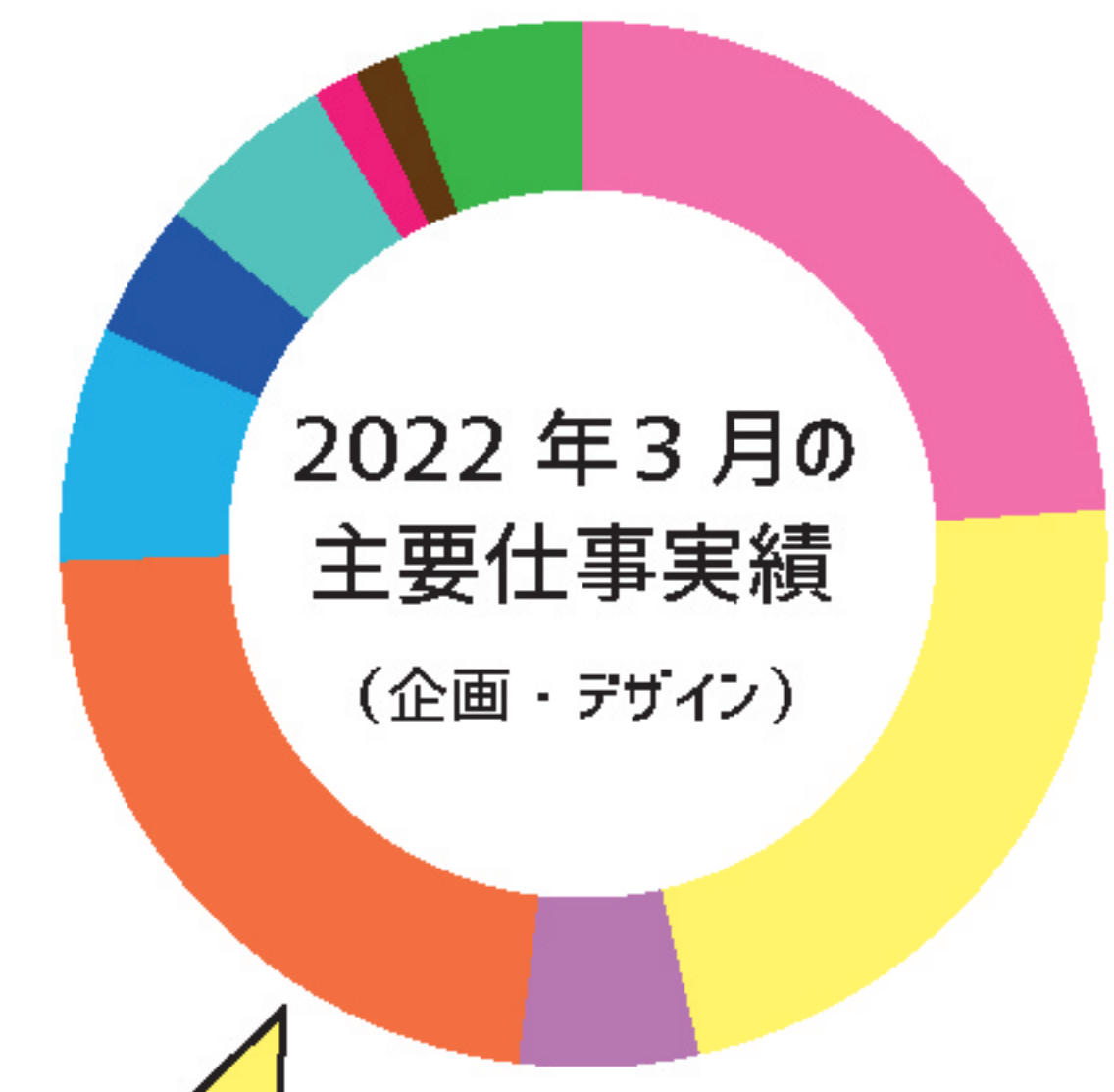
「洋食屋さんの洋食が食べたいね。フライとかね」って夫婦の会話を天井裏から覗き見されてたんでしょうか…ってくらいタイムリーです。ナイスですw我々の理想を具現化したようなお店。お楽しみが増えました♡

今月の 八百万百景

拾石川の桜

撮影者：山本兼佑

拾石川沿いに咲く桜が目に入り、思わず撮影。自転車なら気軽にスナップが撮れるので、サイクリングのおともにカメラは必須ですね。この淡いピンク色が情緒豊かで美しい限りです。奥に見える橋は赤い電車の鉄橋です。



WEBデザイン・ECサイト  
お任せください!

今月の  
にわか編集長  
編集後記も持ち回り制!

先日、無事に入学式を迎え新シーズンに突入。第二子にして初めての弁当づくり。頼もしい先輩方に「男子はごはん！肉！それでいい」とご教示いただく。ありがとうございます。私の心のスローガンとします。6年前、寮生活をしていた長男のお弁当は更生施設のソレのようで実に殺風景（みたことはない。あくまでイメージ）。保育実習先の園児（女子。かわいい）に「お兄ちゃんのお弁当はどうしてそんなに茶色いの？かわいそう…」と同情されたという持ちネタを思い出した。…目指せ同情されないお弁当！ 前田美奈